

「色気がヤバかった」「最高の出来栄え」「続編を観たい！」 映画「仕掛人・藤枝梅安2」早くも反響の声が続々！ 高畑淳子、豊川悦司演じる“梅安”を「当たり役」と絶賛！

SHOTARO IKENAMI
池波正太郎
生誕100年企画
100TH ANNIVERSARY

仕掛人・藤枝梅安2

4月8日（土）舞台挨拶レポート



時代小説の大家・池波正太郎の生誕100年を記念し、二部作で製作された映画『仕掛け人・藤枝梅安』。

第一作は2月3日（金）に公開し、多くのファンから厚い支持を集め、昨日4月7日（金）に待望の第二作が公開となり、早くもSNS上では「豊川悦司さんを筆頭に演者さん達の色気がヤバかった」「ただただ圧巻、極めて上質な時代劇であり、最高の出来栄え」「また、この二人（豊川悦司と片岡愛之助）で続編を観たい！」と早くも話題を呼んでいる。

そして、公開2日目にあたる本日、東京・新宿ピカデリーでの上映後に開催された舞台挨拶に、主演の藤枝梅安役を演じた豊川悦司と、梅安の身の回りの世話をする、おせき役を演じた高畑淳子、本作でメガホンをとった河毛俊作監督、宮川朋之エグゼクティブ・プロデューサーが登壇し、舞台挨拶を行った。

舞台挨拶では、冒頭から豊川が「今日はおせきを連れて参りました！彦さんが梅安の“右手”なら、おせきは“左手”です。梅安という作品にとっても重要なキャラクター。これまで第一作から何回も舞台挨拶をしていますが、やっと今日高畑さんをお迎えすることが出来て嬉しく思います。」と念願の思いを伝えると、高畑は「（これまでの）舞台挨拶の映像を見ていて、『私はここにいないんだな』と思っていたので、今日は嬉しい、嬉しい！」と興奮気味に応えた。

また、第一作と第二作をともにした、梅安（豊川）とおせき（高畑）の共演シーンの話になり、河毛監督が「豊川さんに梅安を演じていただくことが決まって、次にご相談したのが高畑さんのおせき。絶対に良くなると思った！」と明かすと、高畑は「どうして私を思い付かれたんです!?」と驚きを隠せない様子だった。

今回の舞台挨拶では、サプライズでお客様からの質問に登壇者（キャストと監督）が答える“質問コーナー”が設けられ、実際に作品を観たお客様との生のやり取りで、会場が笑いに包まれる一幕もあった。

<質問コーナー>

Q. お気に入りのセリフや注目して聞いて欲しい言葉などはありますか？

豊川「大森（寿美男）先生の書くシナリオは本当に素晴らしい、セリフを一つ一つ言うのが楽しくて、どれかを選ぶのは難しいんですけど、『おせき、明日も頼む』というひと言の中に、色々な梅安の思いが詰まっているような気がして、すごく心に残ります」

Q. お二人での撮影中の裏話やエピソードはありますか？

高畑「（撮影の中で梅安に）お着物を着せるときがあったんですけど、『あれ？腰はもっと下にあるものでは？』、『目の前に腰があるぞ』と思って、ビックリしました（笑）」

豊川「（高畑さんを舞台挨拶に）呼ばなきゃ良かったね（笑）」

高畑「なんでですか～。おせきさんと同じ気持ちですよ。楽しくて楽しくて（笑）」

豊川「お料理もそうですし、今の着替えもそうですけど、今でいう“ハンガー”、昔でいう“衣紋掛け”も使いにくいものですが、テキパキされて、さすがだなと思いました。」

Q. おせきさんと梅安先生のシーン以外で、お気に入りのシーンはありますか？

高畑「映画がとにかく面白くて、映画の中の音楽の女性の声が素晴らしい…どこで見つけられたんですか？」

あの音楽が素晴らしい、内臓をえぐられるみたいな声で…」

河毛「作曲家の川井憲次さんはボイスを使うのが得意な方で、の方はモンゴルの民謡を歌う方です」

豊川「自分が出ていないシーンは映画で初めて観るわけですが、（菅野）美穂ちゃんと（佐藤）浩市さんのシーンも素晴らしいでしたし、高橋ひとみさんと石橋蓮司さんのシーンも何とも言えないコンビネーションがあって面白かったです」

Q. （第二作の中で、おせきさんが梅安先生の“おみ足”を洗うシーンがすごく気になったので、その時の感触などあれば、教えて下さい。

高畑「それはもう…役者冥利でしたよ。こんなことは最初で最後だろうなと思いながら、洗ったのを覚えております」

登壇者コメント

○藤枝梅安役 豊川悦司



皆さんのお顔を見て、気に入っていただけたんだなという気持ちが自分の中に湧いております。
それが何より、作った者としてはご褒美です。
ぜひ、皆さんが気に入って下さったようでしたら、「面白かったよ」「観に行ってみたら?」というふうに、お伝えいただけたらと思います。
本日はありがとうございました。

○おせき役 高畑淳子



本日はありがとうございます。
自分が出ていることも忘れて映画を観た後、「面白いね」と言ったのを覚えています。胸もときめきますし、切なくもあり、たくさんの俳優さんが色々なことを絞り出していて、そして豊川さんという稀有な俳優さんがまた一つ当たり役を作られたのだと思います。大谷翔平さんの言葉ではないですが「もっと声援を!」と言いたいくらい、応援していただけだと嬉しいです。

○河毛俊作監督



本日は本当にありがとうございます。
既に複数回ご覧になっている方がいらっしゃることも初めて知りました。今日実際にお目にかかる良かったです。これから先、梅安と彦次郎の世界は続いていきます。もちろん私も頑張りますが、そのためにはご観覧になって下さる皆さんの応援が必要になってくると思いますので、本作品をこれからも応援していただけると嬉しいです

【映画「仕掛人・藤枝梅安○○」公開情報】

第二作：新宿ピカデリーほか全国劇場にて絶賛公開中！

第一作：一部劇場にて公開中 ※現在は、日本国外向け配信サービス

サムライ バーサス ニンジャ

SAMURAI VS NINJAで世界40か国に配信中！

【「仕掛人・藤枝梅安」公開・配信情報】

- 一部劇場にて公開中
- 「座頭市」など往年の名作時代劇を世界に発信する有料配信サービス「SAMURAI VS NINJA」にて、日本国外40か国で配信中。
※配信対象国は順次拡大予定
※「SAMURAI VS NINJA」は日本国外配信サービスのため、国内ではご視聴いただけません。



【「仕掛人・藤枝梅安2」公開情報】

- 新宿ピカデリーほか300を超える全国劇場にて絶賛公開中！

■池波正太郎生誕100年企画「仕掛人・藤枝梅安○○」

【出演】豊川悦司 片岡愛之助 菅野美穂 小野了 高畑淳子 小林薫

- 第一作ゲスト:早乙女太一 柳葉敏郎 天海祐希
- 第二作ゲスト:一ノ瀬颯 椎名桔平 佐藤浩市

【原作】池波正太郎『仕掛け人・藤枝梅安』(講談社文庫刊)

【スタッフ】

監督:河毛俊作

脚本:大森寿美男

音楽:川井憲次

エグゼクティブ・プロデューサー:宮川朋之(日本映画放送)

プロデューサー:吉條英希(日本映画放送/関西テレビ放送)

田倉拓紀(日本映画放送)

高橋剣(東映)

製作プロダクション:東映京都撮影所

【配給】イオンエンターテイメント

【宣伝】日本映画放送/クオラス/イオンエンターテイメント/時代劇パートナーズ

【映画公式サイト】 baian-movie.com

【映画公式Twitter】 @jdigk_partners



©「仕掛け人・藤枝梅安」時代劇パートナーズ42社